

区政会議で特にご意見を求めたい内容に対する委員からのご意見及び区役所の対応・考え方(令和4年度第3回)

番号	部会・全体会	担当課	ご意見を求める内容	参考資料と頁	委員からのご意見	区役所の対応・考え方
1	こども青少年部会	協働まちづくり推進課	<p>港区まちづくりビジョンは、人口減少を食い止め、将来予測を覆すためのまちづくりの方向性を示したものであり、少子高齢化への対応として、「子育て世代に選ばれる子育て・教育環境の充実、外国人住民との共生を進めることが重要」と考えています。</p> <p>大阪市の子どもたちは、学力や体力は全国平均より低い状況である現状を踏まえ、「子どもの教育環境の向上」や「子どもの学力・体力の向上と『将来への夢や希望』の育成」に取り組むこととしています。</p> <p>子育て世代に選ばれるための、<u>子どもの学力・体力の向上策や、「将来の夢や希望」の育成策について、具体的にご意見を</u>お願いします。</p> <p>また、ご存知であれば、<u>子どもの体験学習や職業体験に協力していただける企業や団体</u>をご紹介ください。</p>	<p>・ビジョン(案)(概要版)左側「1 少子高齢化」</p> <p>・ビジョン(案)P2、P4、P31、P34</p> <p>・運営方針(案)経営課題4</p>	<p>港区は交通機関が充実して通勤通学に便利でその割には家賃なども比較的安いので子育て世代に居住してほしいところがあります。コロナの影響で中止せざるを得なかったイベントを感染対策をした上で積極的に再開していただきたいです。港区の子育て支援の活動は充実していると思うが、幼稚園、小・中・高校での特徴的な取り組み(学力、クラブ活動、保健活動、地域活動など)をよりアピールして魅力的な学校を選んでもらえるようにして欲しいところです。学校保健では異種校間での交流することで地域の学校保健を活性化しているところもあります。学校保健だけではありませんが港区でも交流を深めることにより魅力が高まればと思います。</p> <p>実際に子育て世代にヒアリングしたりして港区行政として何ができるかを模索していければいいと思います。また、中学生対象にして港区の魅力やこれからも港区で住みつづけるようにどうしてほしいかを聞き取ったらいいと思います。</p> <p>港区歯科医師会の診療所は体験学習に協力可能です。</p> <p>子どもの体験学習や職業体験について、社会福祉法人大阪市手をつなぐ育成会が、港区内で運営している障がい福祉サービス事業所で、体験学習や、福祉教育の取り組みに協力できるかと思っています。</p> <p>また、みなとスポーツクラブと共同して、スポーツイベントを検討、共催することは可能かと考えます。</p> <p>子どもの体験学習について、港区ボランティア・市民活動センターで夏休みの期間に実施している「夏のボランティア体験(令和4年度はコロナ禍のため、規模を縮小して実施)」を活用いただければと思います。</p> <p>いくつかのボランティアグループでの体験や、市民活動センターでのイベントや地域でのボランティア活動を体験いただくプログラムになっています。</p> <p>子どもの育成策と同じように大切だと感じる意見として、学校等で勤務される教員へのサポート体制の充実も必要と思います。</p> <p>授業やテスト準備、校内行事等負担も多い中、生徒一人一人への関りが必然的に薄くなってしまふ事も予測されますし、教員が不足している事も1つの課題です。</p> <p>将来への夢や希望の育成に関わる教員に余裕が生まれれば、子どもの教育環境の向上につながると考えます。</p> <p>教員を対象としたスーパーバイザー派遣や、教員同士の悩みなどを共有する繋がり場の提供などあれば、教員自身に元気になってもらえ、生徒と教員の向上心の相互作用が生まれると思います。</p> <p>一部規制緩和により大阪プール横でのスケートボード等の使用許可(自己責任)が体力向上に繋がる。</p> <p>自習できる施設があれば集中して学習できるのではないかと思います。</p> <p>小学生から大学生まで(中学生等進学世代を中心に)家やファミレス以外に、中央図書館の自習室の様な集中して勉強している人と一緒に自習できる場所があれば良いと思います。具体的には吹田市に「夢つながり未来館(ゆいぴあ)」というところが阪急山田駅前にあります。</p> <p>弁天町駅前の港区新図書館に期待します。</p>	<p>ご意見いただいた「子育て世代に居住してほしい」については、今回、お示した港区まちづくりビジョンの改訂案の中でも少子高齢化の課題に対する対応として、「子育て世代に選ばれる」をコンセプトに、施策を行ってまいりたいと考えていますので、ご支援をお願いします。</p> <p>また、子どもの職業体験へのご協力や、体験学習への情報提供、ありがとうございます。</p> <p>現在でも、市岡東中学校を始め各中学校では、港警察署などの公的機関や近隣の企業・団体のご協力をいただいている職業講話や体験学習を行っています。こうした取り組みの拡充に向け、いただいた情報を整理し、区内の小・中学校に情報提供してまいります。</p> <p>この外、こうした区内の企業や団体にご協力いただいて体験学習等を行う場合で、実費が必要なもの等について、一定の範囲で区から支援する取組みも実施していることから、それらについても併せて、学校に情報提供してまいります。</p> <p>さらに、地域のスポーツクラブとの協働によるスポーツイベントについては、令和4年3月に設立されたみなとOSAKAスポーツコミッションとの連携を含めて、実現に向けて課題整理を図ってまいります。</p> <p>本市では、教育委員会事務局と区役所が役割分担しながら、次のように学校・教員をサポートしています。</p> <p>【専門的スタッフやスーパーバイザー】</p> <p>① 部活動による教員の長時間勤務の解消に向けた、部活動指導員の配置拡充 など</p> <p>② 教員の授業力向上への支援として校長OB等を活用したスクールアドバイザーの巡回指導 など</p> <p>【専門的スタッフ以外】</p> <p>③ 教員の事務作業等の負担を軽減するスクールサポートスタッフの充実</p> <p>④ 発達障がいなどで支援が必要などといった児童生徒のさまざまな課題ごとにサポーターを配置 など</p> <p>⑤ 小規模校で教員が少なく行事等の際に手薄になるといった学校運営を支援するボランティアサポーター</p> <p>ただし、ボランティアサポーターは人材確保が課題となっており、ご協力いただける方には、ぜひ学校または区役所にご連絡いただきますよう、お願いします。</p> <p>また、悩み等の共有の観点では、教育センターで行う研修の機会に、同じ採用年次の教員が交流を行い、他校や他の教員の取組み等の情報共有や意見交換の場を設けています。</p> <p>本市では、令和4年度に教育振興基本計画を改訂しましたが、「学びを支える教育環境の充実」を新たに最重要目標に追加したところであり、それに向けて働き方改革の推進や教員の資質向上・人材の確保などを内容とする「人材の確保・育成としなやか組織づくり」に取り組むことになっています。区としても、区担当教育次長の立場からこの計画に沿って支援に取り組んでまいります。</p> <p>ご提案の趣旨を踏まえながら、安全にスケートボード等ができる場所を調査・検討してまいります。</p> <p>なお、冬季にアイススケート場になる「丸善インテック大阪プール」を擁する港区の強みを活かし、区内の小・中学校のうち実施可能な学校でのスケート教室の実施を支援しています。</p> <p>かつては、夏休みなど学校の長期休業期間には港区民センター、港近隣センターの空き室を活用して自習室を開設してきましたが、この間のコロナ禍で見送っていました。</p> <p>コロナへの対応も緩和されてきたことから、令和5年度には、学校の長期休業期間にサポーター配置を前提とする自習室サポートを新たに実施する予定です。</p> <p>また、現在、建設中の(仮称)区画整理記念・交流会館に移転する港図書館について、若い世代の方からご意見を伺うため、令和4年12月に市岡高校及び港高校のさまざまな生徒の方からご意見をいただきました。いただいたご意見は、図書館とも共有しながら整理しているところです。</p>

区政会議で特にご意見を求めたい内容に対する委員からのご意見及び区役所の対応・考え方(令和4年度第3回)

番号	部会・全体会	担当課	ご意見を求める内容	参考資料と頁	委員からのご意見	区役所の対応・考え方
2	全体会	総務課	<p>市岡商業高校跡地は、平成26年度に大学設置及び防災施設の設置を条件とした売却を試みましたが不調に終わり、現在も未利用地の状況が続いています。</p> <p>本用地の活用は、港区全体の活性化を推進するうえで大変重要であり、港区エリア別活性化プランにおいて民間活用(売却)の推進を図ることとし、大阪・関西万博の開催年である2025年を目標年として、早期の活用(売却)の検討を進めるとともに、オープンスペースとなっているグラウンド部分について、万博開催時の非常時の活用、港区の活性化や万博の機運醸成にも貢献する暫定活用を図ってまいりたいと考えています。</p> <p>つきましては、グラウンド部分を活用したイベントや活用案について、ご意見をお伺いいたします。</p>	<p>・ビジョン(案) P36、P38～40</p> <p>・運営方針(案)(別紙)具体的取組【経営課題5】</p>	<p>現在は市岡商業高校跡地の所有はどの様になっており、売却されるまではグラウンド部分だけが活用可能なんですか?広いグラウンドなので近隣の小中学校でのクラブ活動や運動会などで活用したり、区民の団体に貸し出したりするのはどうでしょうか?</p> <p>このエリアは、買い物等をする場所が少なく、飲食店も少ないのが寂しいです。</p> <p>高齢者や若年層をターゲットに、広い土地を利用してキッチンカーや出店等の集合型イベント等を開催してみると面白いかもしれません。コロナ流行を機に、店を構えなくても店が持てる方法に切り替える移動式販売や、ネット販売店等が増加したように感じます。</p> <p>もしイベントとして成功し、出店が安定すれば「屋外フードコート」のような公共の場としてエリア活性化に繋がるかもしれません。</p> <p>次の使用方法が確定するまでの間、NPOや市民活動の場所として、格安に場所提供をして、区民が多彩な活動で交流できるように使用できないか。</p> <p>また、防災訓練をし、実際の要援護者の避難行動をシミュレーションするなどできないか。他区では、学校跡地を使用して、避難所開設訓練と、そこでの泊を伴う訓練の実施例などもあります。</p> <p>イベント会場、兼、防災時大規模避難所</p>	<p>貴重なご意見をいただき誠にありがとうございます。</p> <p>市岡商業高校跡地の所有者は大阪市であり、所管は教育委員会事務局です。売却までの活用については、校舎は耐震性が不十分であることや、体育館内は釣り天井対策が未実施のため安全面に問題があり、用地を所管している教育委員会事務局と協議した結果、不特定多数の方々のご使用いただける場所は、基本的にはグラウンド部分のみとなっています。</p> <p>現在、グラウンドを暫定活用したキックオフイベントとして、本年3月に防災とスポーツ体験イベントを企画しています。今後も、区民の皆さまからの様々なご意見を伺いながら、ご提案いただきましたグラウンドの活用や区民が多彩な活動で交流できる場としての活用、イベントやその他の販賣創出の取り組みなど、できる範囲での活用を図っていけるよう、所管である教育委員会事務局と調整を行いながら検討してまいります。</p> <p>市岡商業高校跡地周辺の商業施設につきましては、隣接する大阪ベイトワーに様々な店舗が出店されていますが、ご指摘いただきましたとおり、賑いの広がりは限定的なものとなっています。</p> <p>2025年大阪・関西万博は、万博会場への乗り換え駅となる弁天町駅周辺のさらなる賑わいの創出に向けた絶好の機会であり、昨年11月まで大阪ベイトワーアトリウムで開催されていたPOP BAYのような飲食店舗の出店イベントが、ご家族連れにも好評であったことから、ご提案いただきました屋外フードコートのような公共の場づくりにつきまして、今後、関係先とも協議しながら検討してまいりたいと考えております。</p> <p>また、防災訓練につきましても校舎や体育館等に耐震性の課題がある以上、使用については、困難であるものと考えております。グラウンド部分を使用した訓練については、今後、地域の自主防災組織等と協議しながら検討してまいりたいと考えております。</p> <p>災害時の指定避難場所については、避難所の安全性(管理条件や構造等)が確保されていることが前提となります。したがって、耐震性の課題がある施設部分については困難な状況ではありますが、グラウンド部分の活用については安全性が確認され、かつ施設管理者からの同意を得ることができれば避難場所の指定も可能となることから今後、検討してまいりたいと考えております。</p>